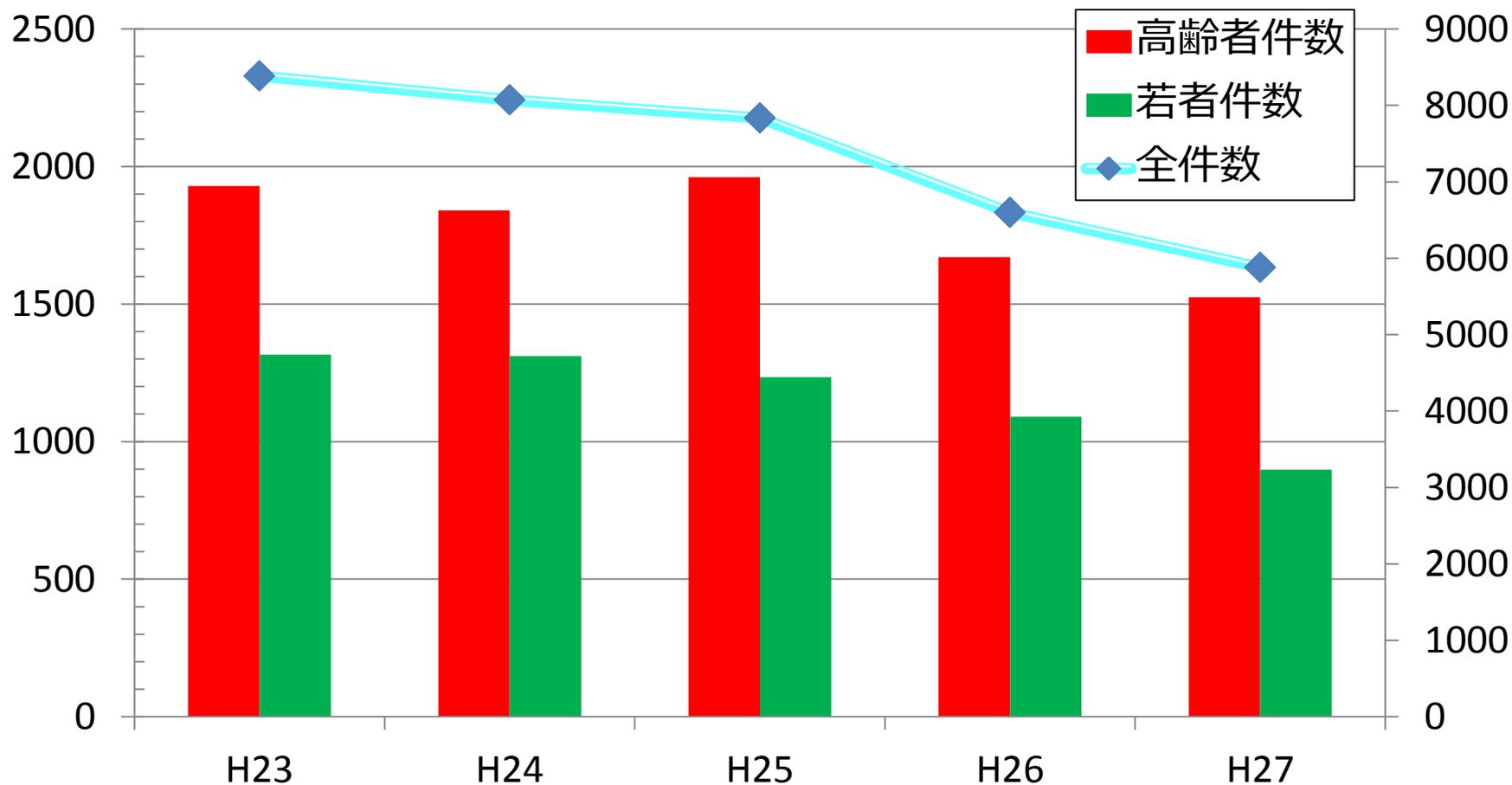


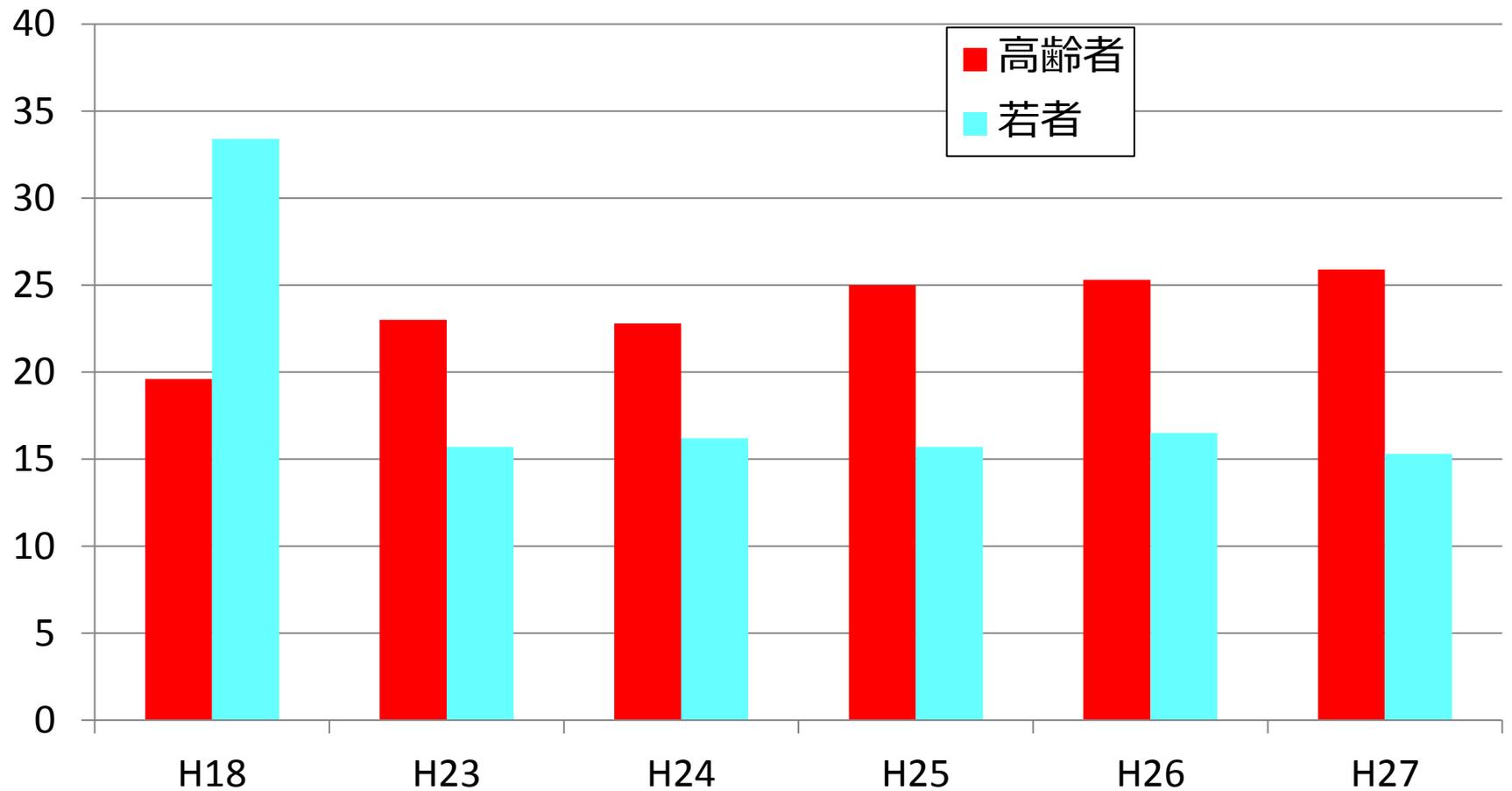
高齢者講習について

道路交通法の規定

滋賀県の交通事故発生状況



全事故に占める率



事故事例（全国）

- 大分県

高速道路逆走（18キロ）60代、80代男性

- 大阪府

踏切から線路に進入70代男性

- 宮崎県

帰宅途中の児童3人を跳ねて逃走70代男性

歩道を700mに渡り走行、2人死亡、4人重軽傷

認知症運転者の把握方法

- 家族

家族からの相談

- 交通事故

交通事故現場における聴取から

- 運転免許更新時

高齢者講習、質問票から

- その他

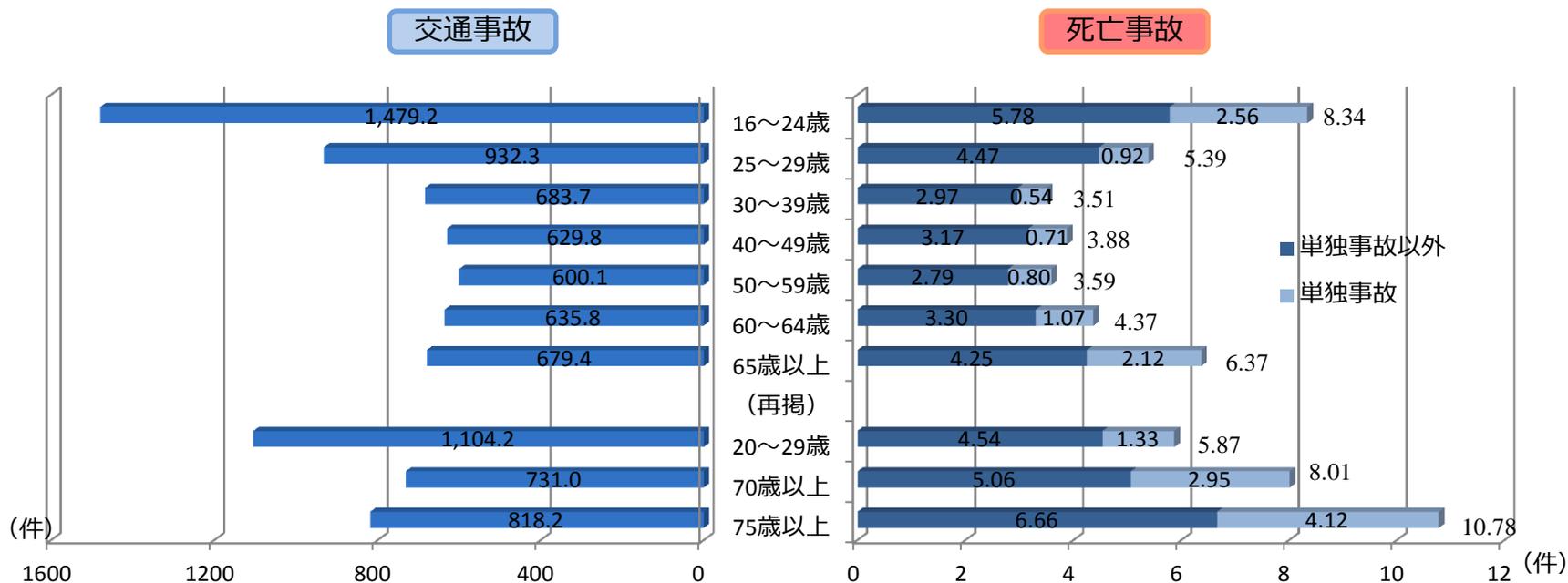
地域、医師からの申告

I 高齢運転者に係る交通事故情勢

● 高齢運転者に係る交通事故情勢（2）

○ 原付以上運転者(第1当事者)の交通事故件数

原付以上運転者(第1当事者)の年齢層別免許保有者10万人当たり交通事故件数(平成25年中)



➡ 高齢運転者は死亡事故率が高い傾向にある

II 高齢者講習

・ 高齢者対策の経過

平成5年道路交通法改正

- 71歳以上の高齢者の免許証有効期間を3年間に据え置き
(メリット制を導入し、一般的には有効期間を5年に延長)

平成9年改正

- 高齢者講習の導入(75歳以上)
- 高齢運転者標識表示の努力義務(75歳以上)
- 運転免許証の自主返納制度の導入

平成13年改正

- 高齢者講習及び高齢運転者標識表示の対象年齢を70歳以上に拡大

平成19年改正

- 「講習予備検査」(認知機能検査)の導入(75歳以上、21年6月1日から施行)

Ⅱ 高齢者講習

● 高齢者講習の概要

○ 高齢者講習の意義

加齢による自身の身体的機能の低下が自動車等の運転に及ぼす影響を理解させ、安全運転を継続してもらう

○ 対象者

更新期間の満了日（誕生日の1ヶ月後）における年齢が70歳以上の者

○ 受講期間

更新期間満了日前6月以内

○ 高齢者講習の様子

Ⅱ 高齢者講習

● 高齢者講習の内容

75歳未満

講義
(30分)

- 高齢者に多い交通事故の特徴
- 最近の道路交通法令の改正
- 身体機能の低下
- 安全運転に必要な知識

運転適性検査器材
による診断と指導
(1時間)

- 運転操作検査（選択反応、
注意配分・複数作業検査）
- 動体視力、夜間視力検査
- 視野検査

実車診断と指導
(1時間)

- 交差点の通過、カーブ走行、
進路変更、側方通過等の実車走
行（約20分間）。
- 他の運転者の運転行動を同乗
して観察。
- 実車走行終了後、指導員が
個々人の運転を診断し、グルー
プで意見交換。

討議
(30分)

- 事象事例の紹介やヒヤリハット体
験及び実車指導時の反省点について
ディスカッションを実施。

高齢者講習
(3時間)

75歳以上

講義
(30分)

- 高齢者に多い交通事故の特徴
- 最近の道路交通法令の改正
- 認知機能を含む身体機能の低下
- 安全運転に必要な知識

運転適性検査器材
による診断と指導
(1時間)

- 運転操作検査（選択反応、注意
配分・複数作業検査）
- 動体視力、夜間視力検査
- 視野検査

実車診断と指導（1時間）

【第1分類】
危険度観察型

【第2分類】
到達度段階型

【第3分類】
運動機能重視

高齢者講習
(2時間30分)

Ⅲ 認知機能検査

• 認知機能検査（講習予備検査）の概要

○ 認知機能検査の意義

認知症の疑いのある高齢運転者を的確に把握する機会を設けるとともに、認知症ではないものの認知機能が低下している高齢運転者に対して、認知機能検査に基づくきめ細やかな高齢者講習を実施し、高齢運転者に自身の認知機能の低下の自覚を促す

○ 対象者

更新期間の満了日（誕生日の1ヶ月後）における年齢が75歳以上の者

○ 受検期間

更新期間満了日前6月以内

Ⅲ 認知機能検査

- 認知機能検査導入の背景
- 75歳以上の高齢運転者に係る厳しい交通事故情勢
- 加齢と共に認知症有病率が増加

Ⅲ 認知機能検査

- ・ 講習予備検査の目的

高齢運転者に、加齢に伴う機能の変化を自覚させ、安全運転を継続させるよう支援すること。

Ⅲ 認知機能検査

● 平成17～18年度

高齢運転者対策の高度化に関する調査研究

● 平成19年度

認知機能の低下が認められる高齢運転免許保有者に対する安全教育の在り方に関する調査研究

平成21年6月1日 認知機能検査の導入

● 平成22～23年度

講習予備検査等の検証改善と高齢運転者の安全運転継続のための実験の実施に関する調査研究

平成25年9月1日 認知機能検査の一部改正

時間の見当識

しつもん
質問

かいとう
回答

ことし なんねん
今年は何年ですか？

ねん
年

こんげつ なんがつ
今月は何月ですか？

がつ
月

きょう なんにち
今日は何日ですか？

にち
日

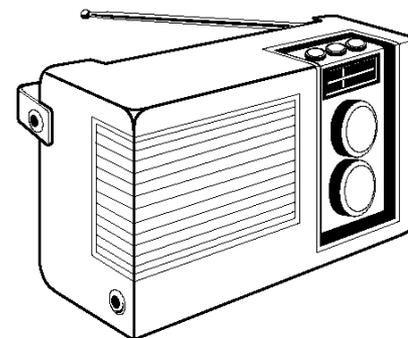
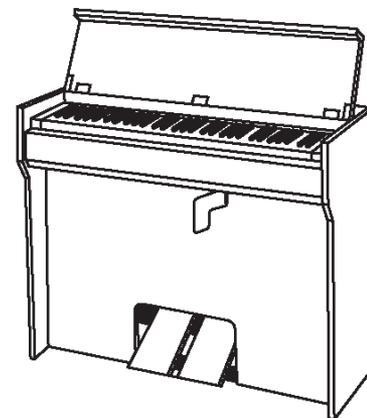
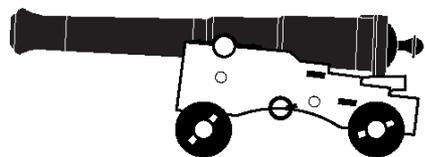
きょう なんようび
今日は何曜日ですか？

ようび
曜日

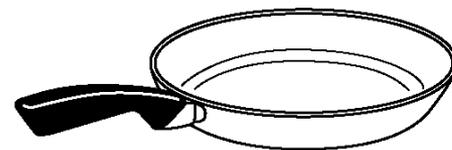
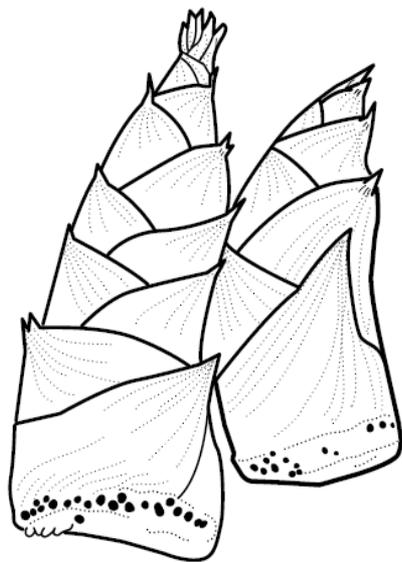
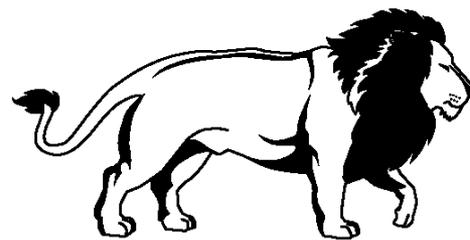
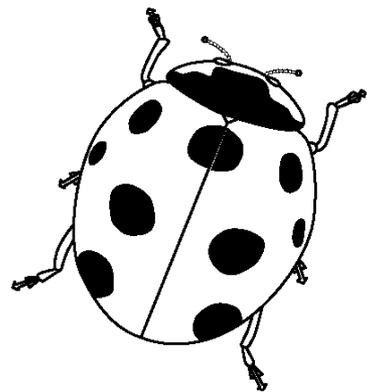
いま なんじなんぷん
今は何時何分ですか？

じ ぶん
時 分

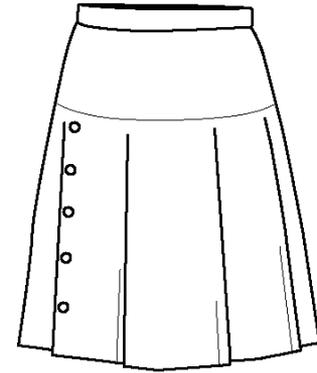
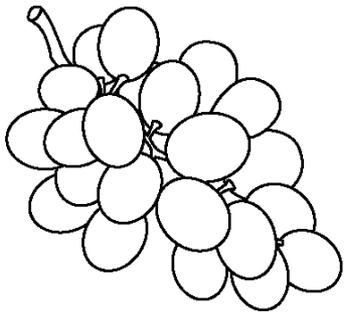
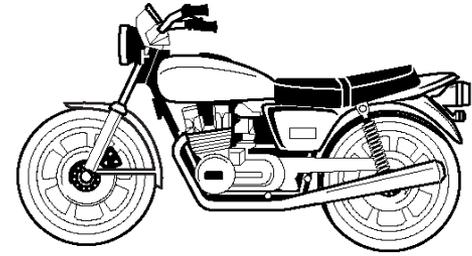
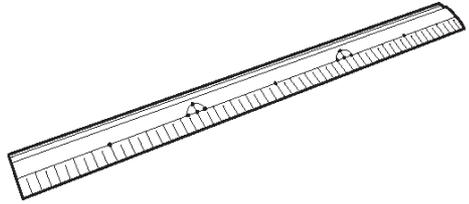
パターンA



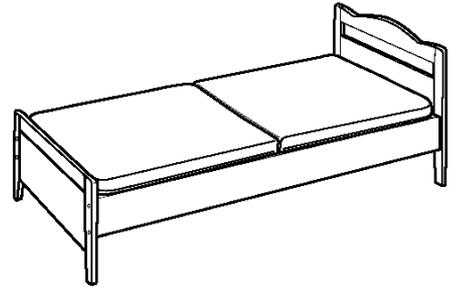
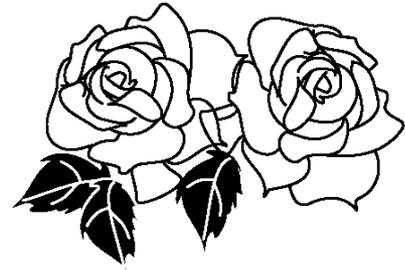
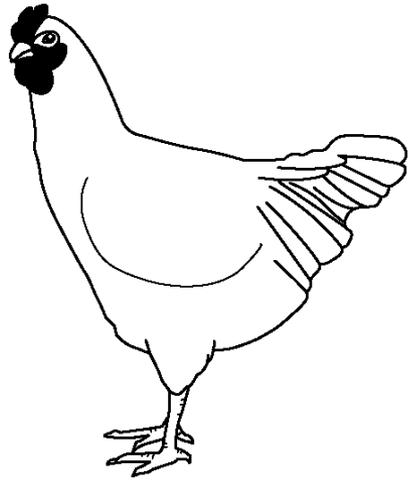
パターンA



パターンA



パターンA



介入課題

○ 指示した数字を斜線で抹消

○ 2回実施

- ・ 1回目 ○と○
- ・ 2回目 ○と○と○



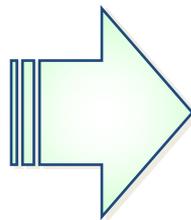
| | | | | | | | | | |
|--------------|---|--------------|--------------|---|---|--------------|---|--------------|---|
| 4 | 3 | 1 | 4 | 6 | 2 | 4 | 7 | 3 | 9 |
| 8 | 6 | 3 | 1 | 8 | 9 | 5 | 6 | 4 | 3 |

1と4を抹消

手がかり再生

➤自由再生

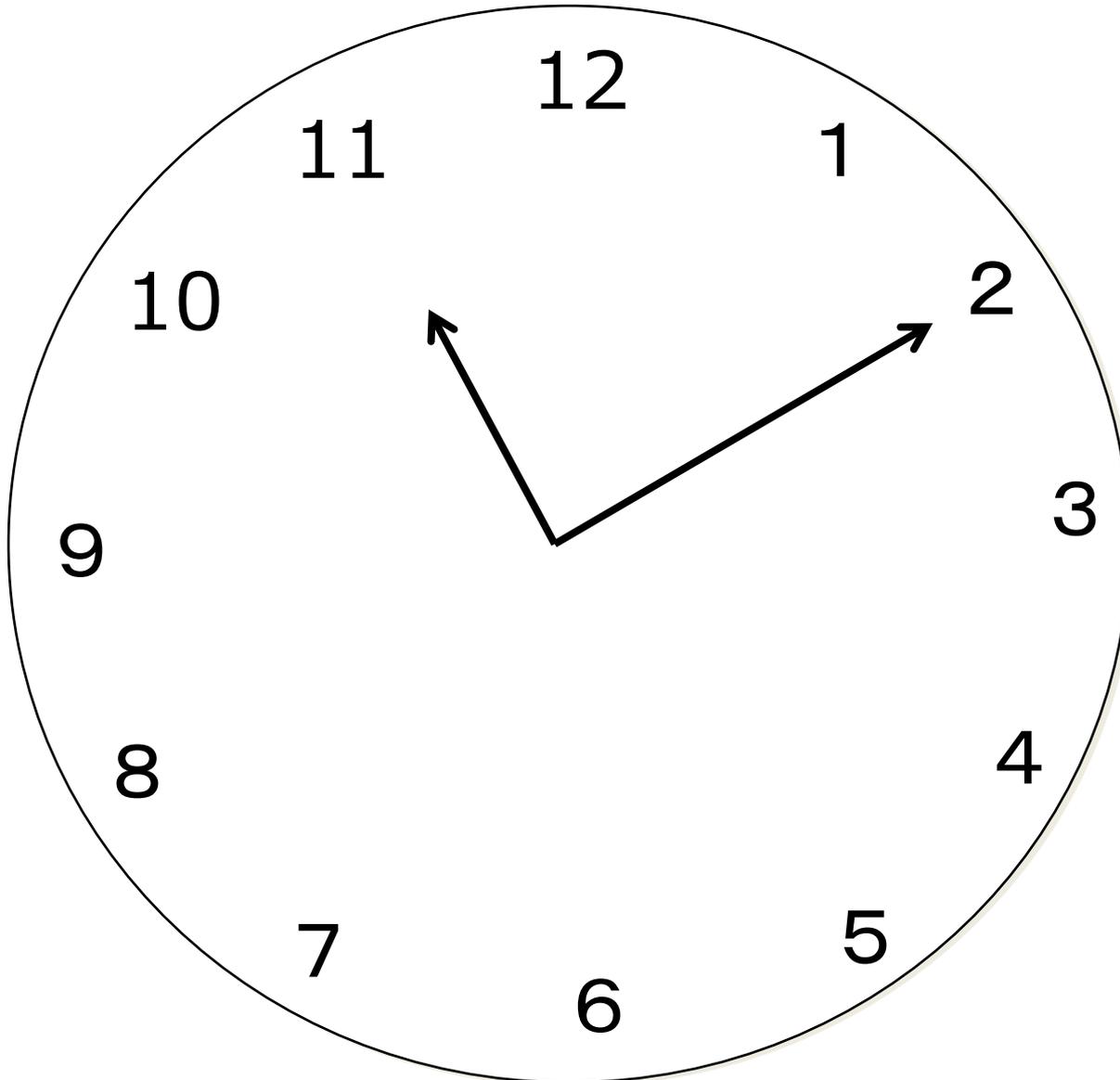
1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____
6. _____
7. _____
8. _____
9. _____
10. _____
11. _____
12. _____
13. _____
14. _____
15. _____
16. _____



➤手がかり再生

1. 戦いの武器 _____
2. 楽器 _____
3. 体の一部 _____
4. 電気製品 _____
5. 昆虫 _____
6. 動物 _____
7. 野菜 _____
8. 台所用品 _____
9. 文房具 _____
10. 乗り物 _____
11. 果物 _____
12. 衣類 _____
13. 鳥 _____
14. 花 _____
15. 大工道具 _____
16. 家具 _____

時計描画



Ⅲ 認知機能検査

- 検査結果の分類

←49点未満

76点以上→

【第1分類】
低い

【第2分類】
少し低い

【第3分類】
心配ない

IV 認知機能検査の結果に基づく高齢者講習

講習予備検査手数料
30分、650円

高齢者講習手数料
2時間30分、5,350円

高齢者講習
(2時間30分)

教本やビデオ等
による座学講義
(30分：従来1時間)

- 高齢者に多い交通事故の特徴
- 認知機能を含む身体機能の低下
- 最近の道路交通法令の改正

運転適性検査器材
による診断と指導
(1時間)

- 運転操作検査 (選択反応、注意配分・複数作業検査)
- 動体視力、夜間視力検査
- 視野検査 (水平視野の測定)

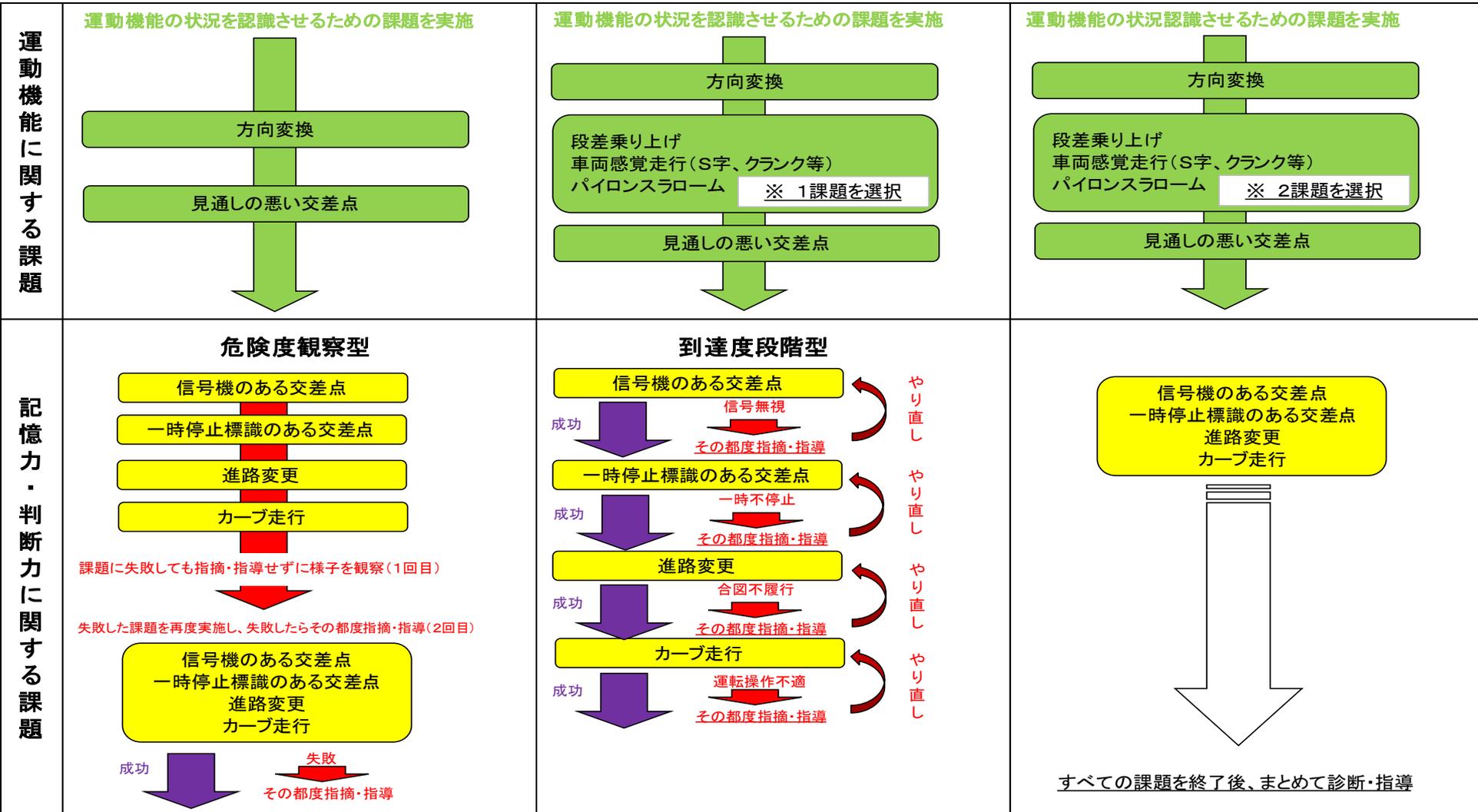
実車による診断と指導 (1時間)

【第1分類】
危険度観察型

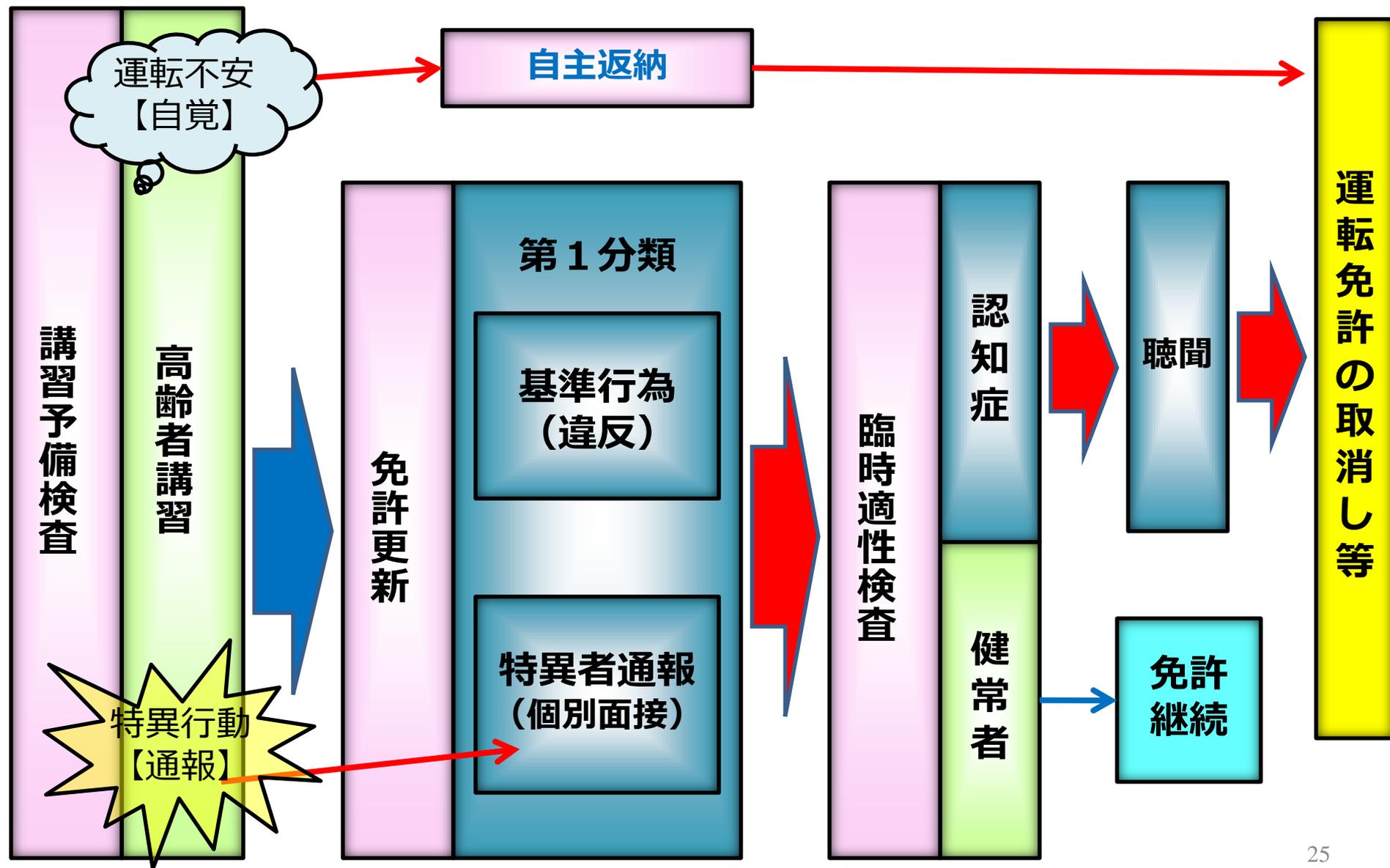
【第2分類】
到達度段階型

【第3分類】
運動機能重視

IV 認知機能検査の結果に基づく高齢者講習



V 認知機能検査から取消の流れ



基準行為

- 信号無視
- 通行禁止違反
- 通行区分違反（右側通行等）
- 通行帯違反
- 進路変更禁止違反
- 転回・後退等禁止違反
- 踏切不停止
- しゃ断踏切立入り
- 指定通行区分違反
- 一時不停止
- 交差点優先車妨害
- 優先道路通行車妨害
- 徐行場所違反
- 横断歩行者等妨害
- 交差点安全進行義務違反
- 環状交差点

道路交通法の規定 (現行)

第90条《免許の拒否・保留）

75歳以上の者で、免許の失効者等で認知症と診断された者

第102条《臨時適性検査）

75歳以上の者で、講習予備検査で第1分類の者が特定違反をした場合
事故等を起こした者で危険防止等を図るため

第103条《免許の取消し、停止等》

認知症であることが判明した場合
臨時適性検査を拒否した場合

平成27年中に認知症で取消しになった者 13人

V 認知機能検査から取消の流れ

- 特異者通報

講習等実施者が、講習予備検査の結果、第1分類と判定された者のうち、高齢者講習等の受講中特異な行動をした者を、都道府県警察に通報する。

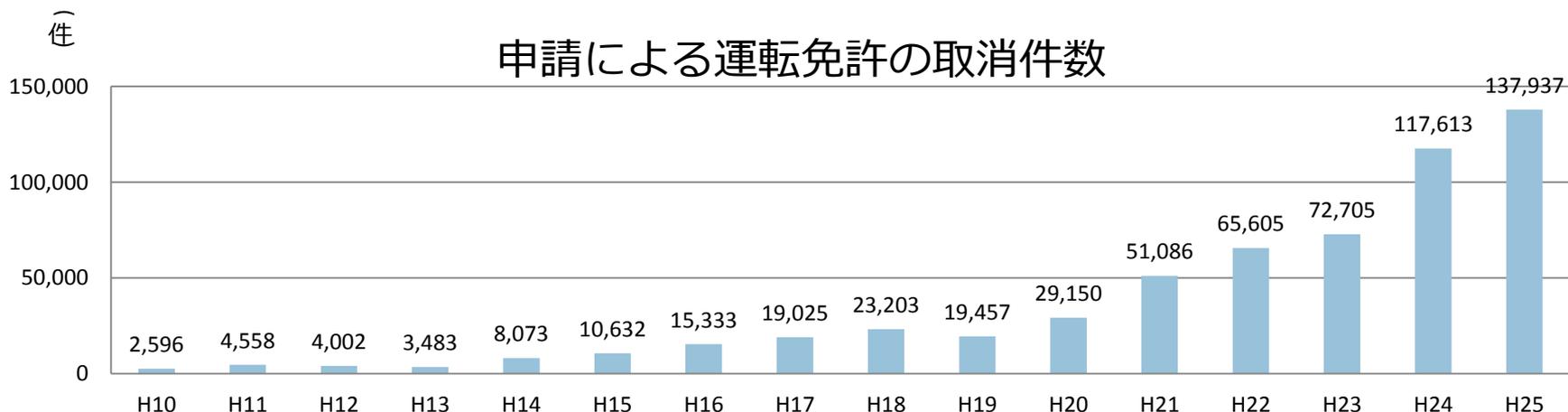
VI 運転免許の申請による取消し

□運転免許の申請による取消しの概要

○ 運転免許の申請による取消し

運転免許は一定の基準に該当しない限り、申請による運転免許の取消し（免許証の自主返納）を可能とする制度

高齢運転者による運転免許証の自主返納が促進されるよう、自主返納した者に対する多くの支援施策が各都道府県において実施されている



➡ 年々、運転免許の申請による取消し件数は増加している

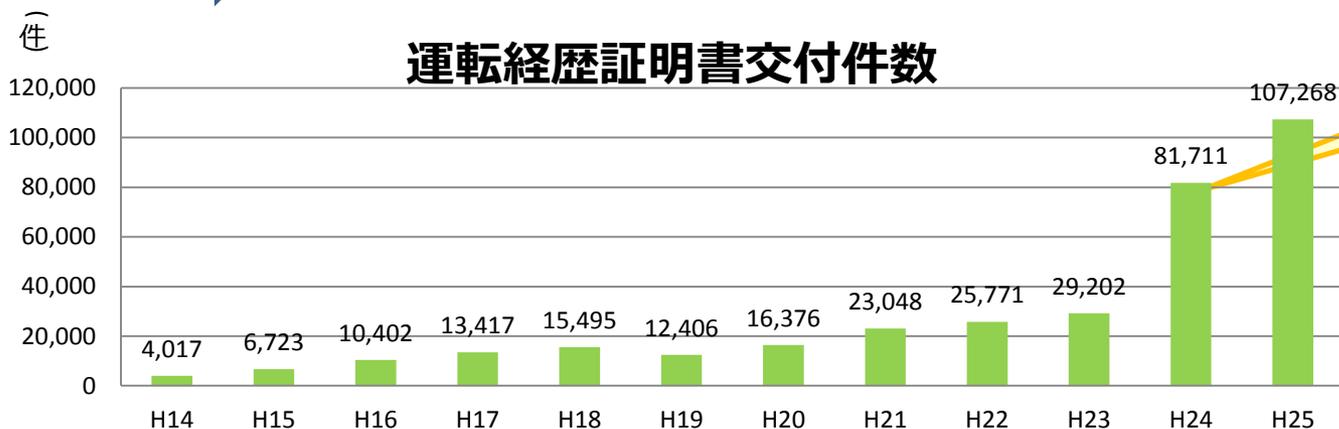
VI 運転免許の申請による取消し

□ 運転経歴証明書の交付

○ 運転経歴証明書制度の概要

運転免許証を自主返納した者からの申請により、自主返納をした者の自動車等の運転に関する経歴を証明する書類を交付する

➡ 運転免許証が有していた、**身分証明書の機能**を果たす



平成24年は大幅に増加

- 運転経歴証明書制度に関する規定の整備(H24.4.1施行)
- 交付可能期間を運転免許証返納後、5年以内に延長
 - 記載事項の変更の届出や再交付の申請等が可能



返納→申請

運転経歴証明書が有する身分証明書の機能の充実強化

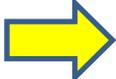


VI 運転免許の申請による取消し

□ 自主返納をした者への諸支援

○ 自治体等における運転免許証の自主返納を促す諸支援

自治体や民間事業者等により、運転免許証を自主返納した者に対する多くの支援施策(バス・タクシー割引券交付等)が実施されている

 運転免許証を自主返納した者の代替交通手段の確保を重点に支援施策が行われている

道路交通法の一部改正

平成29年3月12日施行

更新時の高齢者講習

75歳未満の運転者の方

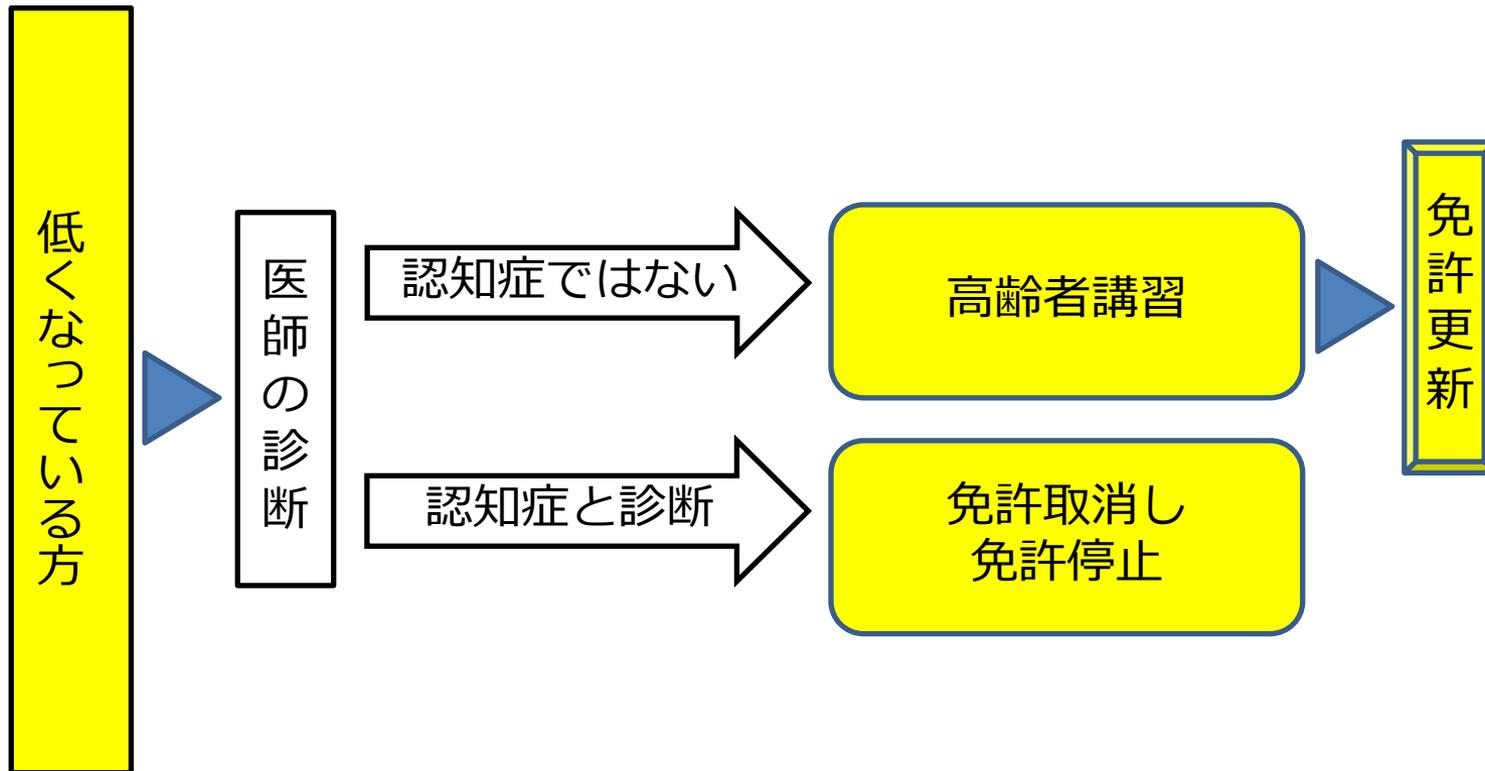
講習時間が短縮
3時間から2時間に

75歳以上の運転者の方

更新時（3年毎）

講習予備検査（認知機能検査）

～ 運転に必要な記憶力、判断力に関する簡易な検査 ～



少し低くなっている・心配ない方

高齢者講習



免許更新

一定の違反

- 信号無視
- 横断等禁止違反
- 進路変更禁止違反
- 交差点右左折等方法違反
- 優先道路通行者妨害等
- 横断歩道での歩行者妨害
- 指定場所一時不停止
- 通行禁止違反
- 指定通行区分違反
- 合図不履行
- 交差点優先車妨害
- 遮断踏切立ち入り
- 通行区分
- 横断歩道のない交差点における横断歩行者妨害
- 環状交差点左折等方法違反
- 徐行違反
- 安全運転義務違反

一定の違反を行った時

《更新までに》

講習予備検査（認知機能検査）

～ 運転に必要な記憶力、判断力に関する簡易な検査 ～

